



平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社エフティグループ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 石田 誠  
 ( J A S D A Q ・ コード番号: 2 7 6 3 )  
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 山本 博之  
 電 話 0 3 ( 5 8 4 7 ) 2 7 7 7 ( 代表 )

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 5,200	百万円 5,200	百万円 3,100	円 銭 90.48
今回修正予想 (B)	40,000	4,900	4,850	2,700	79.36
増 減 額 (B - A)	—	△300	△350	△400	—
増 減 率 ( % )	—	△5.8	△6.7	△12.9	—
(参考) 前期連結実績 (平成 28 年 3 月期)	37,214	4,873	4,835	2,940	84.10

#### 2. 修正の理由

第 2 四半期累計期間の業績は、法人事業における O A 機器の販売台数減少による受取コミッションの低下や新規顧客開拓促進による売上総利益率の低下、新卒社員が過去最多の 199 名入社による生産性の低下等が要因となり、売上高はほぼ予想通りであったものの営業利益は 84.8%にとどまりました。第 2 四半期累計期間の業績結果を受け、通期業績予想の見直しを行った結果、採用した新卒社員の戦力化、第 2 四半期累計期間における新規開拓によるリスト効果、第 2 四半期累計期間に行ったパートナー開拓拡大の為の人的投資が第 3 四半期以降は発生しないこと及びその効果が発生すること、自社電力サービス「F T でんき」と各商品とのセット販売等による生産性の向上等により第 3 四半期以降は計画通り推移できる見込みとなりますが、第 2 四半期累計期間の予想との差額を第 3 四半期以降に上乘せするには至らないとの結論になりましたので通期業績予想を修正することと致しました。

第 3 四半期以降は、当期の業績を確保しつつ、中期目標達成に向けて主力ストック商品である光回線サ

ービス「ひかり速トク」に加え、電力サービス「F Tでんき」、節水装置「J E T」等の拡販を行い企業価値の向上に努めてまいります。

### 3. 配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けております。企業価値の最大化を図り、当社の健全な財務基盤確立に必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施することを基本方針としております。

この基本方針のもと、平成 29 年 3 月期の配当予想につきましては、公表しております予想のとおり 1 株につき年間 28 円を予定しております。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上